

【記入例】

念書兼同意書

令和2年1月1日、事故発生場所(江東区富岡3-4-5)において、相手方加害 一郎 殿の不法行為により受診者 倉庫 花子 の被った傷病について健康保険法による保険給付を受けた場合は、私に加害者に対して有する損害賠償請求権を、健康保険法第57条の規定によって、貴健康保険組合が保険給付費の価額の限度において、取得行使し、且つ損害賠償金を受領することに異議のないことを、ここに書面をもって申し立てます。

あわせて、次の事項を守ることを誓約します。

1. 加害者と示談を行おうとする場合は必ず事前にその内容を申し出ること。
2. 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
3. 加害者から金品を受けたときは、受領日、内容、金額をもれなく、且つ、遅滞なく健康保険組合に届け出ること。
4. 治療又は症状が固定(後遺症認定)した場合は、速やかにその内容を申し出ること。
5. 私が自動車損害賠償責任保険(自賠責)に損害賠償請求する場合は、予め健康保険組合にその内容を申し出ること

この事故に関して、健康保険組合が損害賠償請求権の行使に必要な当該保険事故に関する私の情報を第三者(事故相手方、損害保険会社、医療機関等)に照会若しくは提示することに同意します。

なお、本状の複写も本状と同じ効力があるものと認めます。

倉庫業健康保険組合 理事長 殿

令和 2 年 1 月 5 日

住所 江東区富岡 1-1-1
被保険者

氏名 倉庫 太郎

